つるがしま里山サポートクラブ　活動報告書（令和７年度）２０２５ 年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場　所	会員参加数
	４	１９	土	13：00	15：30	サイサン本社ビル大宮	２名
活動名称	サイサン助成決定書授与式参加					報告者：柳川・牛島	

１、目的

里山サポートクラブへの助成決定書授与式に参加

２、内容

公益財団法人サイサン環境保全基金より環境保全
団体に活動支援を行う
2025 年上期 26 団体と 2024 年度下期 18 団体が集まり活動報告と交流会を実施した。
最初にサイサン環境保全基金代表理事川本さんの挨拶がありました。。
次に助成３団体の活動報告

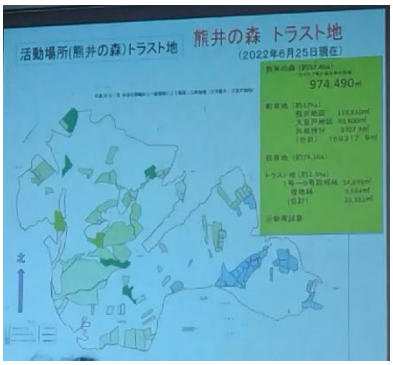
① 見沼田んぼのグランドワーク川口の活動報告
見沼自然の家を中心に畑・田んぼを借りて畑作や稲作の体験を子供にさせる。
餅つき、稲わらを使いしめ飾り作り。周辺の水辺などの自然を回復する。(蛍、葦原など)

② 彩の国環境大学修了生の会
加須市にある彩の国環境大学で学んだ終了生が集まり
教育部会、化学物質部会などに分かれ勉強会、講演会を主催し各地域で活動している。

③ はとやま環境フォーラム
鳩山町の丘陵地にある熊井の森での生物多様性における希少種生物保護活動。

以上３団体の活動報告後の質疑応答では各団体も高齢化の問題で苦労しているとか。
交流会の情報では、

1, 坂戸市のエンジョイネイチャーは昨年できた団体で耕地放棄地を
借用し養蜂、花畑で観光地にしたいと意気込んでいました。
2, 日高市の日高田んぼ女子プロジェクトは使われていない田んぼを
有機農法で復活させる活動をしている。
3, 正智深谷高等学校生物研究会の先生からはマミズクラゲの話を聞く。
4, 荒川流域ネットワークと大谷川源流の会と二つの代表で鈴木さんも出席。

３, 評価、課題

はとやま環境Ｆでは､2019 年熊井の森ﾄﾗｽﾄ活動を開始､ｸﾗｳﾄﾞﾌｧﾝﾃﾞｨﾝｸﾞで 57 万円達成し、
１号地を取得した。また、7 号地はﾅｼｮﾅﾙﾄﾗｽﾄ助成金 800 万円で取得した。
里山Ｓも藤金の森を対象に、ﾄﾗｽﾄ活動を推進したらいかがでしょうか。
寄付を募る仕組みと地主さんとの密な関係を築き情報を共有して行きたい。